

輝く 恵那人

165人目

HUMAN WATCH



東野宮の前
にしお ふみか
西尾 文花さん 17歳

□プロフィール

4人兄弟の末っ子。休日はパソコンで絵を描いたり映画鑑賞に出掛けたりして過ごす。友人らと組んだバンドではベースを担当。

声と笑顔で元気届ける アジア最高峰の陸上大会で司会

「自分の言葉で聞き手に思いを伝えたい」と話すのは、多治見北高校3年生で放送部の西尾文花さん。先月岐阜市で行われたアジアジュニア陸上競技選手権大会の開会式で、プロのアナウンサーらと共に司会の大役をこなした。

幼い頃から人前で話すのが好きで、小学校ではお昼の放送を担当していた。中学校では吹奏楽部に所属する傍ら生徒会長に選ばれ、全校生徒の前で話す機会も多かった。高校では何部に入るか迷っていたが、放送部は地方大会が無く県大会からスタートできることを知り「全国大会出場も夢じゃないかも」と、入部を決めた。

県内の高校2年生までが対象の県放送新人大会のアナウンス部門では、1年生の時から1位を受賞。2年生で全国高校野球選手権岐阜大会開会式の司会を務めるなど、数々の実績が認められ、今回の大舞台での大役に抜擢された。プロアナウンサーの仕事の間近で見た経験は非常に貴重なものだった。「会場の雰囲気に合わせて発声を変えたり、自分の話し方で会場の空気を盛り上げたりしてすごかった」と言う。

人前で堂々と話す姿から「緊張しない性



▲マイクに向かって話す姿は板に付いている

格」だとよく誤解されるが、「実際は毎回緊張している」と言う。緊張をコントロールすることが大事だと恩師に言われ、常に本番をイメージして練習に臨んだり、本番前に深呼吸したりと、努力は欠かさない。経験を重ね、自信も少しずつついてきた。一番やりがいを感じるのは「思ったようにきれいな声が出せた瞬間」と話す。

高校最後の大会がある8月までは全力で部活に打ち込み、引退後は勉強に本腰を入れる予定。「国際関係について学ぶ大学に進みたい」「将来は国連やNGOなどで各国の復興支援に携わりながら、現地の状況を他国に伝える報道者になれたら」と夢を語る西尾さん。その声は夏風に揺れる風鈴の音色のようにさわやかだ。



はじめまして
えなっ子
出生おめでとう
(5/16～6/15届出分)

()は保護者

 人のことを思いやれる優しい子になってね！ さい 隼くん 長島町 父 翔平さん 母 彩さん	 1歳おめでとう。元気にたくましく育ってね。 たい 各務太智くん 中野方町 父 和雄さん 母 ひとみさん	 1歳おめでとう。明るく元気に育ってね！ヨロシク★ えい 近藤永吉くん 中野方町 父 和秀さん 母 里美さん	 薫くんのが大好きだよ♡生まれきてくれてありがとう！ か 岩本 薫くん 長島町 父 侃久さん 母 めぐみさん
---	--	--	--

8月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦32字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否-を添えて、7月17日(木)までに郵送か電子メールで申し込んでください。掲載は先着8人までとします。

□申し込み・問い合わせ 509-7292(住所不要)
総務課広報係 ☎26-2111(内線323)
info@city.ena.lg.jp



家族の出番ですよ！ 東野こども園

おうちの人と遊べて楽しかった。走ることが得意だから、ひっこし鬼で2回もチャンピオンになって良かったです。

今日はお母さんが来ているから、カッコいいところを見せられたのが嬉しい。

年長組 千藤 楽生くん

長年、東野こども園では、伝統行事「家族の出番ですよ」を年間3回行っています。

普段はなかなかこども園に来る機会が少ない家族の方が来園し、園児と触れ合ったり、園児たちが食べている給食と一緒に食べたりします。

6月4日に行われた「家族の出番ですよ」では、6人の家族の方が来園。園児27人と一緒に園庭で「ひっこし鬼」を行いました。外でいっぱい遊んだ後は、室内に入り本の読み聞かせをしました。普段の園児たちを見ることができ、楽しい行事になりました。

